

櫻坂を緩歩中

札幌市立高等学校推薦入学者選抜実施校における
面接以外に実施する項目の実施一覧（表）

教育委員会より、①令和8年度札幌市立高等学校一般入学者選抜における面接・実技の実施予定一覧、②令和8年度札幌市立高等学校推薦入学者選抜における面接以外に実施する項目の実施予定一覧、③令和8年度公立高等学校一般入学者選抜における面接・実技の実施予定一覧、④令和8年度公立高等学校推薦入学者選抜における面接以外に実施する項目の実施予定一覧が中学校に届きました。

このうち、②令和8年度札幌市立高等学校推薦入学者選抜における面接以外に実施する項目の実施予定一覧（表）を載せておきます。

なお、①と②は札幌市教育委員会、③と④は北海道教育委員会のHPにて閲覧可能です。

学校名	学科名（コース名）	面接・自己推薦書の提出以外に実施する項目
札幌旭丘	普通科	○適性検査 （大問2問、筆記、45分）
	数理データサイエンス科	○適性検査 （大問2問、筆記、45分）
札幌藻岩	普通科	○作文 （400字程度、30分）
札幌平岸	普通科（普通）	○作文 （400字程度、40分）
	普通科（デザインアート）	○実技 （鉛筆デザイン、B4画用紙、90分）
札幌清田	普通科（普通）	○英語の聞き取りテスト （15分）
	普通科（グローバル）	○英語の聞き取りテスト （15分） ○英語による問答 （面接時に個人で実施）
札幌新川	普通科	なし

学校名	学科名（コース名）	面接・自己推薦書の提出以外に実施する項目
札幌啓北 商業	未来商学科	なし
札幌大通	普通科	○作文 (400～600字、50分)

◎ 公立高校の推薦入試の集合時刻や試験時刻は、受検票が届くまでわかりません。

例年は、①[9時頃に集合させ、午前中に試験を終了する高校]と②[13時頃に集合させ、15時頃に試験を終了する高校]が多いです。いずれにせよ、入試会場へは自宅から出発し、試験終了後は自宅へ帰るのが原則です。推薦入試当日に受検生は中学校へ登校する必要はありません。

なお、受検票は1月28日（水）までに中学校に届きます。届き次第お渡しします。

●有朋高校単位制課程の願書

先日、募集要項を入手するために有朋高校へ行ってきました。その際、窓口で「単位制の募集要項に願書ははさまっておりますが、原則としてその願書は使用せず、他の道立高校同様、ウェブ申請によって願書を作成してください。」と言われました。

募集要項にはさまっている願書は、3月17日（火）の公立高校合格発表後に出願する等、やむを得ない事情のある出願者のためのものだそうです。

なお、通信制課程は、①募集要項にはさまっている願書での作成、②ウェブ申請によって願書の作成、いずれも可能です。

●公立高校のウェブ申請

公立高校の願書はウェブ申請によって作成します。その開始時期は、中学校へ「出願手続依頼書」を提出後でお願いします。

「出願手続依頼書」の提出前に「仮の願書」を中学校へ提出されても出願校について照合する書類がないことをご理解ください。

公立高校願書提出までの流れは下記の通りとなります。

道立高校（一般・推薦ともに）

懇談 or 懇談翌日		～ 12/19（金）		1/15（木）＝始業式
「出願手続依頼書」提出 → ウェブ申請 → 仮の願書提出 → 本申請 → 本物の願書提出 (一時保存) (願書印刷)				

札幌市立高校（一般・推薦ともに）

懇談 or 懇談翌日		申請後、高校側から許可が出たら		1/15（木）＝始業式
「出願手続依頼書」提出 → ウェブ申請 → 願書印刷 → 本物の願書提出				

※札幌市立高校には「仮の願書」はありません。